

# リハビリと栄養公開講座 報告

日時:平成30年6月10日(土)13:00~16:20

場所:ひめぎんホール 真珠の間

参加人数:152人(会員136人、非会員2人、他職能団体14人)

## 講演1. リハビリテーション栄養について ~医師の立場から~

講師: 愛知医科大学 講師 緩和ケアセンター 栄養治療支援センター  
沖繩ちゅうざん臨床研究センター 副センター長 前田圭介先生

内容:

- ・ 低栄養診断、サルコペニア診断を適切に行うこと。
- ・ 栄養と運動の併用でより効果的なサルコペニア対策ができる。

## 講演2. リハビリテーション栄養について ~管理栄養士の立場から~

講師: 社会医療法人社団熊本丸田会 熊本リハビリテーション病院 栄養管理部栄養管理科科长  
管理栄養士 嶋津さゆり先生

内容:

- ・ リハビリテーションと栄養は一緒に考える。
- ・ 高齢者の特徴を理解し、安全な経口摂取へ導き、低栄養を予測して早めの対策をとる。
- ・ 栄養改善の成功例を持ち、まとめ、患者様に必要とされる人材になる。



感想

- ・ リハビリ栄養について詳しく学ぶことができ研修会に出席して良かった。
- ・ 体重減少、筋肉量等さまざまな指標に着目していきたい。
- ・ 嚥下と低栄養について勉強になった。

\*愛媛県栄養士会会員はもちろん、非会員、他職能団体からも出席者があり、低栄養やサルコペニアの診断、予防が重要であることなど学び、盛会裏に終了した。